

# ひがしおおさかした ぶん かきょうせいししん がいようばん 東大阪市多文化共生指針(概要版)

## ひがしおおさかした ぶん かきょうせいししん 東大阪市多文化共生指針とは？

ひがしおおさかし た ぶん かきょうせい すす もくひょう かんが かつ か  
東大阪市が多文化共生を進めるための目標や考え方が書かれたものです。

## ししん いち 指針の位置づけ

ししん ひがしおおさかしたい じ そうごうけいかく じょういけいかく かんが かつ ひがしおおさかがいこくせき  
この指針は東大阪市第3次総合計画を上位計画とし、SDGs の考え方や東大阪市外国籍

じゅうみんし さくこんわかい だ いけんしょ ないよう はんえい  
住民施策懇話会から出された意見書の内容を反映しています。



## ししん きかん 指針の期間…

ねん ねん ねんかん  
2022年から2031年の10年間です。

2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031
た ぶん かきょうせいししん 多文化共生指針									

## ひがしおおさかし がいこくじんじゅうみん 東大阪市の外国人住民

ひがしおおさかし がいこくじんじゅうみん ねん がつ にち にん ひがしおおさかし じんこう やく  
東大阪市の外国人住民は、2021年12月31日で18,440人です。東大阪市の人口の約3.8%

こくせき やく こく ひがしおおさかし とくちょう かんこく ちょうせんせき ひと もっと おお ざいりゅうしかく  
で、国籍は約80カ国です。東大阪市の特徴は韓国・朝鮮籍の人が最も多く、在留資格の

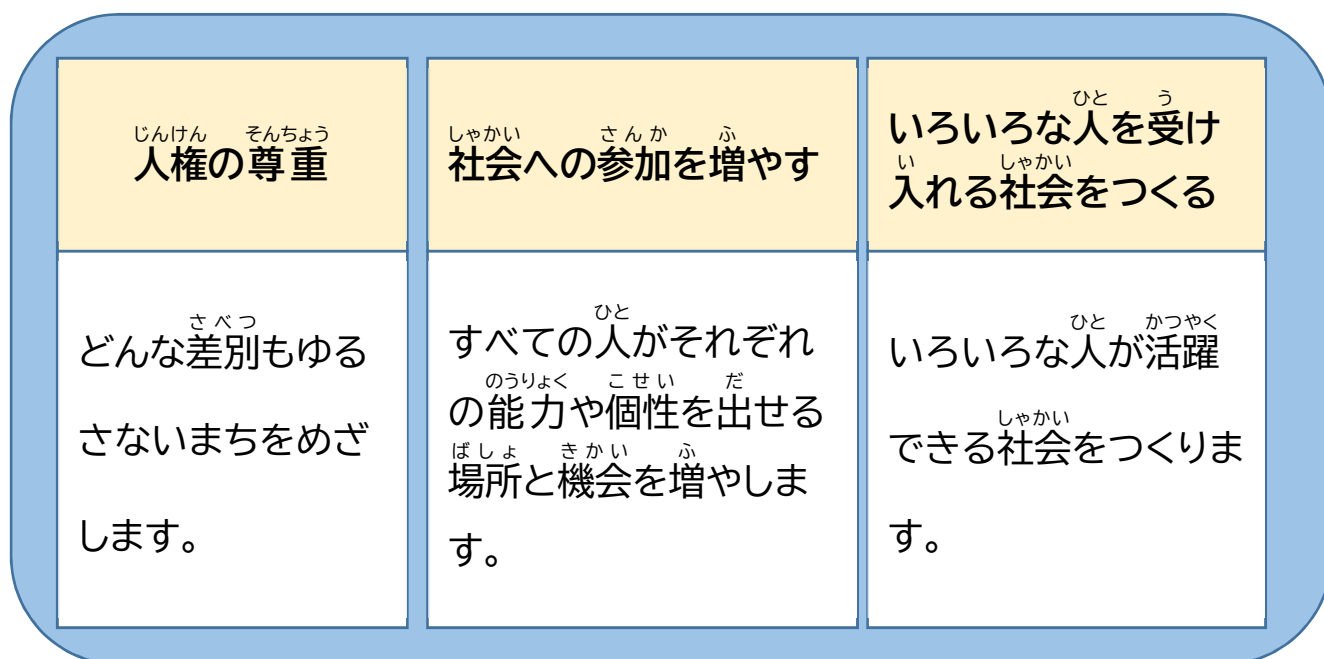
とくべつえいじゅうしゃ ひと おお すうねん こくせき ざいりゅうしかく たようか  
「特別永住者」の人が多く、ここ数年は国籍や在留資格が多様化しています。

## めざすこと(基本目標)



「共生社会の実現」  
すべての人が、自分らしく生きることが尊重され、お互いに助け合  
い、輝くことのできる共生社会の実現をめざします。

## めざす方向(基本方針)



## 取り組みの方向(施策の方向性)

- じんけん いしき たか  
人権の意識を高める
- がいこくじんじゅうみん あんしん く  
外国人住民が安心して暮らせるようにします
- こ きょういく じゅうじつ  
子どもの教育の充実
- がいこくじん かつやく おうえん  
外国人の活躍としごとの応援
- こうりゅう ばしょ きかい  
いつも交流できる場所と機会をつくる
- さいがい ひと たす  
災害にあった人を助けられるようにしておく

## と く ほうこう ないよう しさく ほうこうせい 取り組みの方向の内容(施策の方向性)

### じんけん いしき たか 人権の意識を高める

- いろいろな人を受入れ、理解する意識を育てる
- 人権教育を充実させる
- 多文化共生の大切さを伝える
- 外国人住民との出会いや交流の機会をつくる
- 外国の文化や歴史を理解する

### がいこくじんじゅうみん あんしん く 外国人住民が安心して暮らせるようにします

- 相談窓口を充実させる
- たくさんのことばやいろいろな方法で情報を伝える
- 市のサービスを知ってもらい、利用してもらおう
- 子育てや介護などを応援する
- お年よりや障害のある人へのサービスを充実させる
- 日本語の学習を充実させ、学習の機会を増やす



たぶんかきょうせいじょうほう  
多文化共生情報プラザ

### こ きょういく じゅうじつ 子どもの教育の充実

- すべての子どもへ多文化共生教育をする
- 人権教育をする
- 外国にルーツのある子どもたちの学習を保障する
- 日本語の勉強が必要な子どもたちが勉強できるようにする
- じぶんの国のことばや文化を学ぶ
- 外国人の親などへ教育についての情報を伝え、応援する
- 多文化共生教育をする先生を増やす

### がいこくじん かつやく しごとのおうえん 外国人の活躍としごとの応援

- 外国人のはたらく環境をよくする
- 外国人のはたらく人が相談できる窓口をつくり、しごとを応援する
- 外国人を雇う会社を応援する
- 留学生の就職を応援する
- 地域らしさや外国人の考え方を活かした起業の応援
- 経済団体と協力していく
- 国や大阪府などと協力していく



## いつでも交流できる場所と機会をつくる

- 外国人住民の社会への参加を増やす
- 外国人住民の参加を応援する人を育てる
- NPOなどとの協力
- 外国人住民の言語や文化、歴史を学ぶ機会をつくる
- 日本人住民と外国人住民が交流し、お互いを理解する機会をつくる
- 多文化共生をテーマにしたイベントを応援する
- 外国人住民が意見を言える機会をつくる
- 外国人コミュニティを応援し、協力していく
- 国際交流センターをつくることをこれからも考えていく

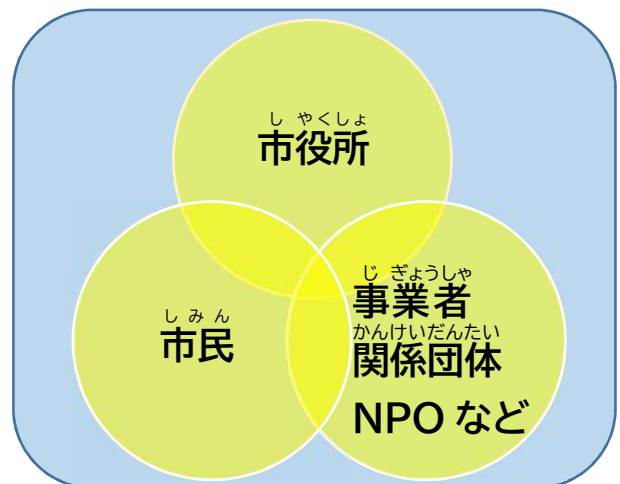
## 災害にあった人を助けられるようにしておく

- 災害や感染症の情報をいろいろなことばや、やさしい日本語で伝える
- 防災に対する意識を高め、防災の学習や練習への参加を増やす
- 感染症がはやったときに情報をわかりやすく伝える・相談しやすくする・生活の応援をする
- 文化、宗教、生活習慣などを考えた災害時の手助けをする

## これからの取り組み

市役所の関係する部署で話し合い、指針のくわしい計画をつくりまします。そして、計画の取り組みができていいるかを確認していきまします。

また、行政だけでなく市民、関係団体、会社などと協力しながら多文化共生のまちづくりをしていきまします。



編集・発行 2022年(令和4年)3月

ひがしおおさかし じんけんぶんかぶ たぶんかきょうせい だんじょきょうどうさんかくか  
東大阪市 人権文化部 多文化共生・男女共同参画課

〒577-8521 ひがしおおさかし あらもときた ちょうめ ばんごう  
東大阪市荒本北1丁目1番1号

でんわ  
電話 06-4309-3300 FAX 06-4309-3823